

マンホールカードの配布実績について

上下水道部下水道課

1 目的・経過

路上を飾るご当地ものとして、マンホール蓋が市民の関心を集める中、マンホールカードは今まで下水道を気に留めていなかった方には関心の入り口として、既にマンホール蓋に関心を寄せていただいている方には、蓋の先にある下水道の大切さをより深く理解していただくことを目的に誕生しました。

本市では、国、自治体、企業などの垣根を越えて下水道を効果的にPRしていこうと、国土交通省の旗振りで2012年に設立された下水道広報プラットフォーム（GKP）に申し込み、第5弾で県下初のマンホールカードとして認定されました。

2 配布場所・期間

このマンホールカードは、配布場所へ行けば無料でもらえるため、そこまで足を運ばなければもらえないということがポイントです。実際、観光客が確実に増えているという自治体も続々と報告されており、人は彼らをマンホーラーと呼んでいます。

本市では、次の場所と期間で配布しました。

- (1) 配布場所 佐伯市城下東町8番19号 観光交流館
- (2) 配布期間 自 平成29年8月1日
至 平成30年10月8日

3 来場（配布）実績

(1) 来場（配布）実績

(2) 最遠方者

ハワイ州ホノルルの方。次いで台湾、韓国の方。

(3) 来場者の居住地

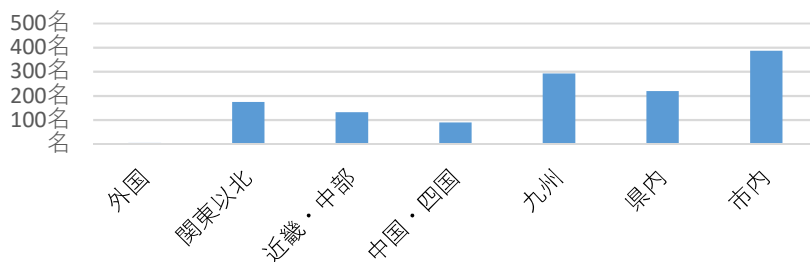
全体の70.3%に当たる914名は市外からの来場者。

外国	5名
関東以北	175名
近畿・中部	132名
中国・四国	90名
九州	292名
県内	220名
市内	386名
合 計	1,300名

【市外来場者】

914名が市外からの来場者で全体の70.3%を占めています。

来場者グラフ



(4) 1枚当たり税抜19円

4 特記事項

マンホールのデザインは、櫓門、旧佐伯市花のサザンカ、国木田独歩が明治28年に発表した城山」の一節をモチーフにしており、文学界に関係したマンホールカードはこれが全国で4番目のものということで、レアなカードといわれています。

